

社会資本整備審議会建築分科会 第17回官公庁施設部会 議事概要

1. 平成26年8月20日（水）11：15～12：15
2. 場 所  
官庁営繕部会議室
3. 出席者  
久保哲夫部会長、飯島淳子委員、大森文彦臨時委員、坂本雄三臨時委員
4. 議 題
  - (1)官庁営繕事業の新規事業採択時評価について
  - (2)最近の官庁営繕行政における主要施策について（報告）
5. 議事概要
  - (1) 官庁営繕事業の新規事業採択時評価について、事業評価小委員会からの報告を受け、事務局から説明の上、調査審議を行った。
  - (2) 審議の結果 議題の2事業（京橋税務署、佐渡海上保安署）について、「新規事業化については、妥当である。」との意見を取りまとめた。
  - (3) 委員から、評価手法について、必要性、合理性は新規事業に必要だが、効果というのは予測が入ることだから、評価がしづらいところがあるとの意見があった。また、効果というのは目的に対応するものだが、目的に絡めた効果以外のものも結構入っているとの意見があった。
  - (4) 最近の官庁営繕行政における主要施策（国土のグランドデザイン2050、官庁施設の長寿命化、品確法等改正及び円滑な施工確保対策、官庁施設における雨水利用の推進）について、事務局から報告がなされた。
  - (5) 委員から、社会資本整備のメンテナンス対策について、官庁営繕部は官庁施設のメンテナンスができる能力の持っている集団なので、その能力を是非地方公共団体等に向かって使っていただきたいとの意見があった。

[文責は事務局]